

札幌日仏協会/アリアンス・フランセーズの歴史

前 史

1952 年	アリアンス・フランセーズパリからの寄付講座として、大黒マチルドが北海道大学にフランス語講座を開設
1973 年	北海道大学外国人教師ジャン＝フランソワ・ラブレが日仏学院に似た組織を設立
1986 年	同学院の立て直しのため駐日フランス大使館文化部が介入
1987 年	フランス外務省派遣により、初代院長フィリップ・ノルマンが、坂口榮之助在札幌フランス共和国名誉領事（故人）の支援を受けて札幌アリアンス・フランセーズを創立

協会の発足とその後

1989 年	札幌アリアンス・フランセーズとの協調を謳った札幌日仏協会が発足 初代会長今井道雄（故人）・理事長深瀬忠一（故人）・事務局長坪井善明らが2月6日札幌雪祭り会場のノートルダム大聖堂雪像前にベルナール・ドラン駐日フランス全権大使をお迎えして発足式を挙行
1993 年	フランス外務省との協定書の調印とそれに合わせて札幌日仏協会の規約が改定され（経理上は札幌日仏協会と札幌アリアンス・フランセーズは独立したまま）名称を札幌日仏協会－アリアンス・フランセーズ札幌（現 札幌日仏協会/アリアンス・フランセーズ）に移行
1997 年	北海道拓殖銀行の破綻の影響で法人会員が激減 札幌日仏協会/アリアンス・フランセーズへの支援も大幅に減額せざるをえない事態に 協会は大きな困難に直面 安田博吉氏が在札幌フランス共和国名誉領事に就任
1998 年	第二代会長今井春雄氏の退陣後、会長空位の時期に故坂口榮之助副会長が会長を代行
1999 年	「日本におけるフランス年」 北海道新聞社相談役坂野上明氏（故人）が会長に就任 札幌アリアンス・フランセーズは現在の地に移転
2001 年	木梨芳一北海道文化放送社長（故人）が在札幌フランス共和国名誉領事に就任
2004 年	安田博吉氏が会長に就任 木梨芳一名誉領事死去 その後名誉領事空位
2007 年	中村睦男氏（元北海道大学総長）が会長に就任 似鳥昭雄ニトリ社長が在札幌フランス共和国名誉領事に就任
2008 年	創立 20 周年 しかし 9 月のリーマンショックに端を発した世界金融危機 法人会員の決定的減少さらに翌年第五代クリトフ・バゴノ院長をもってフランス政府による札幌アリアンス・フランセーズへの院長派遣は終わる
2015 年	古野重幸フルテック社長が在札幌フランス共和国名誉領事に就任
2018 年	創立 30 周年 前川二郎氏（現副会長、アンビックス代表取締役）、江口 修氏（理事長、小樽商科大学名誉教授）がフランス共和国教育功労賞「パルム・アカデミック」を受章
2020 年	江口 修氏が会長就任
2022 年	小高 咲氏（北海道二十一世紀総合研究所取締役副社長）が会長に就任
2023 年	古野重幸氏（現 フルテック（株）代表取締役社長、在札幌フランス共和国名誉領事）が会長に就任